

子供の読書活動優秀実践校・図書館として 「川上小学校」「北綱島特別支援学校」「港南図書館」 が文部科学大臣表彰を受賞しました！

文部科学省では、平成14年度から子どもの読書活動の一層の推進に資するため、特色のある優れた実践を行っている学校・園、図書館、団体・個人に対し、大臣表彰を行っています。（園の表彰は令和6年度から実施）

「令和6年度子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体（個人）」として、全国で263の学校・園、図書館、団体（個人）が表彰され、横浜市からは「川上小学校（戸塚区）」「北綱島特別支援学校（港北区）」「港南図書館（港南区）」が受賞しました。つきましては、表彰式が行われますのでお知らせします。

■ 表彰式（詳細は別添資料をご参照ください）

日時：令和6年4月23日（火）13時00分から17時00分まで（予定）

会場：国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町3の1）

（令和6年度「子ども読書の日」記念 子ども読書活動推進フォーラム内で開催）

■ 表彰校・図書館の主な取組

川上小学校（戸塚区）

国語科の授業と関連づけ、児童に配付しているタブレット端末で利用できる「読書生活シート」を開発しました。このシートに、読書記録と読書計画の機能をもたせることで、自らの読書生活を日常的に見つめながら、主体的に読書に向き合う子どもの育成につなげました。

読書月間には、図書委員会が独自のイベントを企画・運営しており、「読書スタンプラリー」等の記念品として「手作りしおり」を作成するなど、児童の読書活動への興味・関心を高めています。司書教諭や学校司書、ボランティアと、読書活動や学校図書館の様子をまとめた読書活動パネルを区役所や商業施設等に展示し、取組を発信するとともに、いただいた感想や意見を学校図書館の環境整備や読書活動の充実に役立てています。

北綱島特別支援学校（港北区）

読書支援の時間「としよ」では、個々の身体状況が異なることから、手遊び歌やパネルシアター、製作体験等、様々な感覚を使って参加できるよう工夫しています。

学校司書による本の提示や読み聞かせでは、手指を含めた上肢の動きが良好で触覚優位である場合に、触る絵本やiPadで利用できるマルチメディアデジター図書*を活用しているほか、意思伝達が眼球や眼瞼等限られている場合にも、まばたきなどの微細な反応によって本人とコミュニケーションをとり、本の選択や感想の交流につなげたりしています。また、給食時間等に視聴が困難な児童生徒が、見やすい姿勢で、都合のよい時間に見られるようにするために、読み聞かせ動画をタブレット端末のアプリで共有する等、読書機会の確保のために工夫を凝らしています。

※ マルチメディアデジター図書…文字や音声、画像を同時に再生できるデジタル録音図書のこと。

港南図書館（港南区）

読み聞かせボランティアグループ4団体と積極的に連携し、図書館でのおはなし会を年間134回開催するとともに、区役所や地域施設と連携し、市民に身近な場所での「わらべうたと絵本を親子で楽しむ講座」を実施するなど、区内全域で読書に親しむことができる取組を進めてきました。また、図書館で、おはなし会と「子育ての居場所事業（子育て相談、情報提供等）」を同日開催することで、子育て支援にも貢献しています。

さらに、読書に親しみやすい環境づくりとして、港南図書館マスコットキャラクター「こうなんうさぼん」を活用し、読んだ本を記録して読書ノートをいっぱいにする読書マラソンや、ぬりえ大会を開催し、図書館の利用促進や読書活動の推進に取り組んでいます。

■ 活動の様子

【川上小学校】



読書生活シート



読書活動パネル

【北綱島特別支援学校】



読書支援の時間「としよ」



マルチメディアデジター図書の活用

【港南図書館】



「わらべうたと絵本を親子で楽しもう！」



読書マラソンポスターと景品のグッズ

《表彰式の取材について》

表彰式をご取材いただく場合は、別添資料より事前にお申込みください。

お問合せ先			
(活動の詳細について)			
川上小学校	校長	堀部 尚久	Tel 045-811-9345
北綱島特別支援学校	校長	坂本 征之	Tel 045-545-0126
港南図書館	館長	鈴木 裕子	Tel 045-841-5516
(子どもの読書活動推進フォーラムについて)			
国立青少年教育振興機構	教育事業部	事業企画課	Tel 03-6407-762
(読書活動全般について)			
教育委員会事務局	生涯学習文化財課長	渡辺 貴士	Tel 045-671-3236
(学校の読書活動について)			
教育委員会事務局	小中学校企画課情報教育担当課長	中川 譲	Tel 045-671-3588
(市立図書館全般について)			
教育委員会事務局	中央図書館企画運営課長	小田川 紀可	Tel 045-262-7342

令和6年度「子ども読書の日」記念

子どもの読書活動

推進フォーラム

2024年
(令和6年)

4月23日 火

子ども読書の日

13:00～17:00 (受付開始/12:00 開演/13:00)

入場無料 [定員600名]

託児コーナー
あり
※要予約

国立オリンピック記念青少年総合センター カルチャー棟大ホール他
東京都渋谷区代々木神園町3-1

YouTube
ライブ配信

<https://www.youtube.com/watch?v=R0vFAHL-8GM>



式典

13:00～13:30 文部科学大臣表彰(代表者授与) 優秀実践校・園・図書館・団体(個人)

特別講演

13:30～14:30 テーマ「読書のススメ」

登壇者

喜多川 泰氏(作家)



1970年生まれ。愛媛県出身。東京学芸大学卒。
2005年『賢者の書』にてデビュー。発表する作品は
長年読み継がれ、全20作品、国内累計120万部を超
えるベストセラー作家。2010年に出版された『「ま
た、必ず会おう」と誰もが言った。』は2013年9月に
映画化され、全国一斉ロードショー。舞台化もされ
る。その後も次々と作品を発表。
「喜多川ワールド」と呼ばれるその独特の世界観は、
小学生から80代まで幅広い年齢層から愛され、その
影響力は国内に止まらず、現在は多数の作品が台
湾・韓国・中国・ベトナム・タイでも翻訳出版されてい
る。執筆活動だけでなく全国各地での講演やセミナーも
開催。出会った人の人生を変える講師として人気を博し
ている。

事例発表と対談

14:45～15:45

令和6年度 子供の読書活動優秀実践校・園・図書館・団体(個人)
文部科学大臣表彰 代表団体(代表者)による事例発表

コーディネーター
馬場 耕一郎 氏(こども家庭庁 成育局 成育基盤企画課 教育・保育専門官)
会場：大ホール

表彰式

15:55～17:00

各優秀実践校・園・図書館・団体(個人)への文部科学大臣表彰授与
会場：大ホール、小ホール、リハーサル室



開催後は、アーカイブ配信を予定しております(特別講演は1カ月間限定)

会場ホワイエにて、事例発表団体や企業による展示を行います。ご自由にご覧下さい。※式の進行により、予定より終了時間が変更となる可能性があります。

主催



文部科学省



National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

体験の風を
おこそう

令和6年度

子どもの読書活動

推進フォーラム

子どもの読書活動の推進に関する法律では、毎年4月23日を「子ども読書の日」とすること等を定めています。本フォーラムは、この法律にもとづき、「子ども読書の日」を記念し、国民の間に広く子どもの読書活動について、関心と理解を深めるとともに、子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的に開催いたします。

アクセス

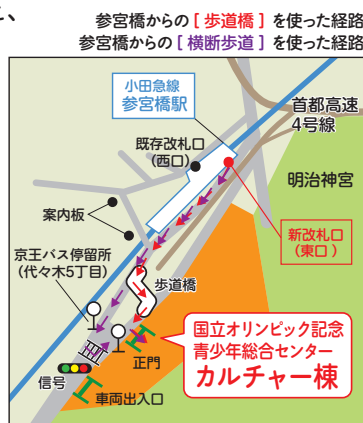
- 小田急線「参宮橋駅」下車 徒歩約7分
- 東京メトロ千代田線「代々木公園駅」下車 徒歩約10分(代々木公園方面4番出口)
- 京王バス「代々木五丁目」バス停 徒歩1分

〈新宿駅から〉新宿駅西口バスターミナル[宿51系 渋谷駅行き]乗車
 〈渋谷駅から〉渋谷駅西口バスターミナル[宿51系 新宿駅行き]乗車

最寄り駅まで

〈東京駅から〉
 JR中央線 約14分「新宿駅」乗り換え、
 小田急線「新宿駅」から
 各駅停車約3分
 「参宮橋駅」下車

〈羽田空港から〉
 京急空港線約15分
 「品川駅」乗り換え、
 JR山手線(外回り)「品川駅」から
 約20分「新宿駅」乗り換え、
 小田急線「新宿駅」から
 各駅停車約3分
 「参宮橋駅」下車



申し込み方法

※定員(600名)になり次第、締切前でも募集を終了させていただきます。

申込締切 令和6年4月21日(日)



<https://forms.office.com/r/7wN0Lrtbqe>

にアクセスして必要事項を入力の上、お申込みください。



インターネット検索エンジンにて、「青少年機構」で検索いただき、「独立行政法人国立青少年教育振興機構」のホームページ(<https://www.niye.go.jp/>)をご確認ください。トップページの事業申込ページ(<https://www.niye.go.jp/info/yukutoshi.html>)のバナーをクリックしていただき、「子どもの読書活動推進フォーラム」の申込フォームからお申込みください。

下記のQRコードから
申込が可能です



こちらをご覧ください

青少年機構

検索

事業に関するお問合せ

国立青少年教育振興機構 教育事業部 事業企画課 TEL:03-6407-7621(受付時間 9:30~17:00 土日・祝日を除く)

【個人情報の取り扱いについて】

- 「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規定」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。
- 本事業で職員等が撮影した写真や映像、制作物、感想文等の著作物を、当機構の広報等に使用する目的で、報告書や刊行物、インターネット(ソーシャルメディアサービスを含む)等に掲載することがあります。また、新聞社、雑誌社等が発行する刊行物やインターネット(以下、「印刷物等」)に記事・写真を掲載することもあります。
- 当機構がインターネット上に公開した肖像及び著作物について、本人(又は保護者)から削除依頼を受けた場合は速やかに削除します。ただし、機構発行の印刷物並びに機構以外の者が発行・運営する印刷物等については対応できかねますのでご了承ください。

取材申込書

国立青少年教育振興機構 教育事業部事業企画課事業係 宛

申請者 * 必須	会社名	
	所属部署	
	担当者	(他 名)
	連絡先	電話番号 : FAX : E-MAIL :
対象事業 ※取材対象が当機構利用 団体の場合、以下を回答 取材対象 * 必須 対象者の撮影 * 必須 対象者の内諾 * 必須	<input type="checkbox"/> 当機構主催事業 <input type="checkbox"/> 当機構利用団体 団体名等 : <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	
取材希望日 * 必須	第一希望 : 月 日 () : 時 分 ~ 時 分 第二希望 : 月 日 () : 時 分 ~ 時 分 <input type="checkbox"/> 未定 (月頃)	
取材形式 * 必須	<input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> インタビュー (対面・オンライン) <input type="checkbox"/> いずれも可 <input type="checkbox"/> その他 ()	
取材内容 * 必須 (具体的に)		
媒体の種類	<input type="checkbox"/> 新聞・雑誌 <input type="checkbox"/> テレビ・ラジオ <input type="checkbox"/> ウェブ <input type="checkbox"/> その他 ()	
掲載媒体・放映番組		
掲載予定日	<input type="checkbox"/> 年 月 日 () <input type="checkbox"/> 未定	
添付ファイル	<input type="checkbox"/> あり (※企画書がある場合は添付してください) <input type="checkbox"/> なし	
備考		

※取材をご希望の方は、恐れ入りますが「取材申込書」に必要事項をご記入の上、下記申込先まで E-mail または FAX にてお送りください。

※ご記入いただきました個人情報、本取材に関する業務以外に利用いたしません。

※日程の都合や取材内容によってはお断りする場合があります。あらかじめご了承ください。

□ 以下の注意事項について厳守します (□に☑を入れてください)

※以下に注意事項等を記載しています。お申込み前に、必ず、ご確認ください。

【取材当日の注意事項】

取材を行う場合は、職員の指示に従い、下記の点を遵守願います。遵守いただけない場合は、取材を中止していただきます。

1. 取材中は、自社腕章を着用し、現地担当者の指示に従ってください
2. 取材対象者をはじめ、利用者及び職員のプライバシーを侵害したり、心理的負担を及ぼしたりしないこと
3. 撮影・取材を理由に環境を損なわないこと（建物・設備・機器等を破損せぬよう十分配慮すること）
4. 取材計画に変更が生じた場合には、速やかに当施設へ報告すること
5. 取材で得られた情報（映像・写真含む）を各地方施設の許可なく目的外に使用しないこと

【取材後の注意事項】

1. 取材中に知り得た個人情報や当施設に関する情報等については目的（申込内容）以外に使用しないこと
2. 取材後は速やかに原状復帰を行うこと
3. 放送・掲載データ、出版物等の内容については、放送日等よりも前に、確認を取ること。また、確認後、最終版を提出すること（出版物は抜刷りでも可。ウェブ掲載の場合は URL で可。）
4. 取材・放送・掲載等により問題が生じた場合には、責任を持って対応すること

以上、当機構各施設の安心・安全な運営に、ご理解とご協力をお願いいたします。

<申込先>

国立青少年教育振興機構
教育事業部 事業企画課 事業係

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1
TEL 03-6407-7621（直通） FAX 03-6407-7699
E-mail honbu-jigyokakari@niye.go.jp（事業係）
機構 URL <https://www.niye.go.jp>

取 材 心 得

取材に当たっては、原則自由としますが、下記の注意事項を遵守の上、運営及び進行に支障を及ぼさぬよう御協力をお願いします。

また、下記の注意事項に反する行為など運営及び進行に支障をきすような取材活動を行った場合は、即刻退場していただく場合がありますので、念のため申し添えます。

<取材に当たっての注意事項>

- 1 参加者、来賓、運営スタッフ等あらゆる方々（以下「参加者等」という）に対して、必ず、取材者であることを明示するために、「自社腕章」を視認し易い位置に着用してください。
- 2 参加者等に取材する場合は、参加者等に対して自らの「所属（社）名」及び「氏名」を名乗り、取材であることを告げた上で、参加者等が取材に応じる意思表示があった場合に取材をするようにしてください。
- 3 フォーラム実施時の取材については、運営スタッフの指示に従ってください。
なお、運営の都合上、一部取材制限を行う場合がありますので御協力いただきますようお願いいたします。
- 4 取材内容を報道する場合は、発表日時、報道方法等の情報を提供いただきますようお願いいたします。